



# 建設通信

2020年1月号  
Vol. 71

**Qui** クイックス株式会社  
Humanity Technical System  
<http://www.quix.co.jp>  
 東京都渋谷区宇田川町2番1号  
 03-5456-1511 (TEL)  
 03-5456-1811 (FAX)

通信速度が4Gの100倍以上早くなると言われてる、5Gが主流になると、遠隔でのネットワーク作業の待ち時間が大幅短縮され、「スピード」と「高品質」が維持された、遠隔からの社内データ共有が可能となる。発行責任者 牧坂 勝

## 中小企業における2020年働き方改革の問題

2020年4月1日から、働き方改革関連法案で昨年大企業に施行されていた時間外労働の上限(原則月45時間+年360時間)が、中小企業にも適用されます。法定の労働時間の限度(1日8時間および1週間40時間)毎週少なくとも1日の休日。これまでの告示にとどまっていた時間外労働の上限が罰則付きで法律に規定されたことが、今回のポイントになります。有給休暇の消化も含めて、2019年は中小企業は前倒しで準備を進めていたと思いますが、いよいよ2020年はまったなしの状況です。働き方改革によって、ワークライフバランスが取れたという声も多くありますが、現状の仕事量と人員の数では、残業しないととも追いつかない、という不安を持っている方も少なくありません。これまで以上に作業効率、勤怠管理、業務を見直していく必要があります。対策として、生産性向上につながる自動化、アウトソーシング、設備導入、テレワークなど時間短縮に繋がる働き方を進めることが大事になってくるでしょう。

東京オリンピックも行われる今年は、この法改正を一つのきっかけとして、仕事の時間と質を上げ、休暇や自己投資できる時間を作りだすことに取り組んでいきたいと思えます。

<https://www.mhlw.go.jp/hatarakikata/overtime.html>  
 (厚生労働省の働き方改革特設サイト  
 詳細が分かりやすく載っております)

## 知っておくと便利～パソコンが起動しない時～

パソコンは暑さに弱いということはよく知られていますが、寒さにも注意が必要です。特に今のような冷え込みが厳しくなる時期(特に朝)はパソコンが起動しないなど問題が発生しやすくなります。パソコンが起動しないとしても慌てず、室温が上がるまでしばらくまってから起動してみましよう。

### ◆パソコンが起動しない時の簡易チェック◆

#### ○電源がまったく入らない場合○

- ・電源コードが抜けていないか接続確認
- ・パソコン本体に繋がっているケーブル類をすべて外し、30分ほど放置後、マウス、キーボード、電源コード、ディスプレイケーブルだけ接続し起動するか確認

#### ○画面に何も表示されない、あるいは「operating system not found」などの文字が表示されている場合○

- ・USB接続のHDDやフラッシュメモリが接続されている場合、外して再起動する
- ・ディスプレイのケーブルが抜けていないか接続確認

※パソコンを寒い屋外で使用し、温かい部屋へ持ち込んだ場合、結露が発生し故障の原因になるので、注意してご使用ください

## 2020年ドローンの産業活用がアツい理由

2020年は特に、5G通信サービスが開始されるため、産業ドローンの様々な分野での活用が見込まれます。NTTドコモやKDDI、softbankといった通信会社は特に、5G通信サービスと産業ドローンを掛け合わせた事業の実験を数年前から加速させています。

(最近では、NTTドコモが5G通信と水中ドローンを利用して牡蠣の漁場遠隔監視の実証実験を行ったことがあります)

5G通信により、ドローンで撮影した映像や、レーザーなどで取得したデータが遅延なく、リアルタイムに転送できるため、災害の現状把握や経年変化の把握、農業や漁業(水中ドローン)などで活躍できるので、様々な分野で活用が進みます。測量・調査の分野では、ドローンをトータルステーションのように当たり前に使う時期が、他の産業より早く到来するかもしれません。その理由として、福井コンピュータのTREND-ONEで現在一番売れているオプションが「UAV+TLS 計画作成のプログラム」です。2019年11月にリリースされたバージョンからは、DJI社のドローンのGS PROとの連携が強化され、離陸地点、カメラの角度、飛行ポイントでの動作制御の連携までできるようになり、より効率的に飛行計画 → フライトまでできるようになりました。飛行計画や自動操縦のソフトウェアの価格、機能が充実してきたことや戦略的な価格のドローンの登場などで、2020年は産業ドローンの活用がこれまで以上に進んでいくでしょう。普段使いのツールとして、安全性、生産性向上のツールとして、産業ドローンがより活躍する2020年となることを期待します。

## SMSを用いたフィッシング詐欺にご注意ください!

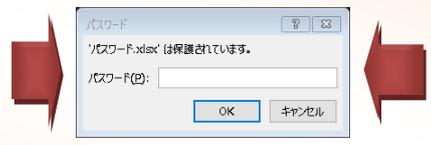
SMS(携帯電話の番号で短いメッセージを送受信するサービス)を使って、銀行や電子決済サービス、宅配業者のWebサイトによく似せた偽サイトへと誘導し、個人情報や盗み取る詐欺が横行しています(SMSとフィッシングを合わせてスミッシングとも呼ばれています)。SMSは、自分の電話番号宛にメッセージが送信されてくるため、自分の電話番号を知っている相手からのものだと思える心理につけ込み、巧妙に個人情報や金銭をだましとろうとします。被害を防止するために、特にSMSなどに記載されているURLを絶対クリックしないことです。アクセスしてしまった場合、絶対にIDやパスワードを入力しないことも大切です。「スミッシング」メールから、URLをクリックすると危険なアプリがダウンロードされる場合もあるので、情報元不明のアプリのインストールは許可しない設定に変更しておくことも被害防止に繋がります。

### ワンポイントアドバイス!

## よくある疑問にお答えします! 「情報漏洩対策」添付ファイルをパスワードで保護しましょう!!

### ●エクセルやワードの場合●

- ①パスワードをかけたいファイルを開きます②「ファイル」⇒「名前を付けて保存」⇒「保存場所を選択」⇒「ツール」⇒「全般オプション」で「読み取りパスワードを入力してOK」⇒「再度読み取りパスワードを入力してOK」⇒「保存」



設定したパスワードを入力しないと開けなくなるので、メールでファイルを送る場合、安全性が増します。  
 ※UTM(SS5000 II)があれば添付ファイルを自動でパスワード保護します。

### ●PDFの場合(Adobe acrobat を使用)●

- ①ファイルを開き②「ファイル」-「プロパティ」⇒「セキュリティ」⇒「セキュリティ方法」を「パスワードによるセキュリティ」にします⇒「文書を開くときにパスワードが必要にチェックを入れ、文書を開くパスワードを入力します。」⇒「OKし再び同じパスワードを入力」⇒「OKしファイルを保存」します

### ●AntennaHousePDFdriver を使用●

- ①ファイルを開き②「ファイル」-「印刷」AntennaHouseのプロパティから「編集」を開き⇒「セキュリティ」タブの閲覧用パスワードを入力しOKで画面を閉じ「印刷」をクリックします。